

まつぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第23号
文責 校長 西村羊治
令和7年6月17日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

全校オリエンテーション

6月11日(水)1時間目、三角小学校の1年生から6年生までの全学年が体育館に集いました。何をしたかという、上記の題の通り「全校オリエンテーション」です。今年度が始まり2ヶ月が過ぎましたが、残りの10ヶ月を有意義に過ごし、「命」を守り「成長」していくために、ただ「ぼーっ」と過ごすのではなく(チコちゃんに叱られますよ)、日々を大切に過ごしていくための共通理解の場を設けました。

まず、教務主任の高木教諭から「年間の行事」についての説明、2番目に研究主任の本村教諭から「児童の表現力や自尊感情を高める、授業に活用する対話」(思考し表現する力)についての説明、3番目に生徒指導担当の蓮池教諭から「あいさつのこと、安全面のこと、持ち物のこと、筆箱の中やシャープペンシル禁止」等の説明、4番目に人権教育担当の山口教諭から「自他を大切にすること、無い物ねだりをしない」等の話、5番目に保健室の稲津養護助教諭から「熱中症になってしまう年間の人数や熱中症にならないための大切なこと」等についての話、そして6番目に私から「校訓や学校教育目標」についての紹介

や昨年の学力テストの結果について話しました。1年生から6年生まで年齢の違う児童が同じ話を聞くので、受け取り方は一人一人違いますが、全校でやる意義はあると感じました。45分では時間が足りず休み時間までオーバーし、子どもたちには大変申し訳なかったのですが、全員での有意義な時間となりました。

全職員と児童・保護者等が、学校目標を意識し同じ志を持って、子どもたちへ本当の愛情をそそぎ、日々の関わりを試行錯誤しながら継続していくことは、絶対に必要なことです。今現在、子どもたちは運動会が終わって気が抜けた状態ではなく、一日一日を大切に過ごすことができております。これからの三角小学校のみんなに期待が持てそうです。

三角小フォト



そうじを頑張る2年生

稲津養護助教諭から

給食準備4年生

そうじを頑張る1年生

話し合いをする5年生

